

宮城県看護協会 仙台黒川支部だより

発行責任者 横内 由樹（宮城県立こども病院）

令和8年2月 第2号発行

まちの保健室 @やまいちサステナパーク七北田公園

8月23日泉区民ふるさと祭りが開催される中、避暑地・避難場所となっていた都市緑化ホールでまちの保健室を開きました。血压測定や血管年齢測定、健康相談が行なわれ、110名以上の方々が来場し大盛況でした。昨年同様、子ども連れのご家庭も多く、キッズ白衣体験ではお子さんの撮影会で賑わっていました。子どもの狭い視野や低い視点の感覚を疑似体験できるチャイルドビジョンでは23名が参加し、大人との視野の見え方の違いに驚いていました。暑い中、お越しくださいました皆さんありがとうございました。



第1回教育研究会 「プロギング」でこころもカラダもリフレッシュ

プロギングとは、ジョギングやウォーキングをしながらゴミを拾うスウェーデン生まれの新しいフィットネスです。

10月18日、お天気に恵まれ11名の参加で実施され、お子さん、ワンちゃんの参加もありました。こども病院を出発し、陸前落合駅、商店街、川沿いの公園など約1時間のコースで実施しました。ゴミを拾った相手に「ナイスです」と声を掛け合いながら、後半は汗だくになりながらも、「とてもいい運動になりました」と清々しい表情でした。ご参加ありがとうございました。



まちの保健室 @たいわ町公民館

11月6日たいわ町民文化祭が2日間開催される中、初日にたいわ町公民館まほろばホールでまちの保健室を開きました。血压測定やキッズ白衣体験が行なわれ、55名以上の方々に来場していただきました。高齢の参加者が多く、血压測定の結果から生活指導を行わせていただきました。ご来場いただいた皆さんありがとうございました。



協会 LINE とインスタグラムで支部活動をご覧ください。

今後の予定

3月21日(土) 13:30~

第2回教育研修会・地域ネットワーク交流会

場所：宮城県看護協会・看護研修センター 2階中ホール